「健康食品」情報共有シート綴り

１　健康食品、サプリメント等の安全性情報共有の主旨

健康食品、サプリメント等（以後「健康食品」とする）との関連が疑われる健康影響に関する情報を幅広く収集し、医療関係者と行政とが共有する取組により、危害の発生を早期に把握し、健康被害の未然防止や拡大防止を図ることを目的とします。

２　提供をお願いする情報

診療した患者の症状が、「健康食品」の利用と何らかの関連性があると思われる場合で、具体的には、次のような事例に関するものです。「健康食品」との関連が明確に判断できない場合であっても、情報の提供をお願いします。

なお、必要な場合には、患者の利用している「健康食品」に関する照会をお受けします。

（1）患者の症状が、「健康食品」の有害性、過剰摂取及びアレルギーによると疑われる場合
（2）患者の服用している医薬品と、利用している「健康食品」との相互作用が疑われる場合
（3）上記（2）の他、「健康食品」の利用が医療の効果に影響を及ぼしたことが疑われる場合
（4）患者が、「健康食品」への過信により治療を中止したことで、悪影響が生じていると疑われる場合

※食品が原因の食中毒であることが明らかな場合には、食品衛生法第 58 条に基づき、所管の保健所に食中毒の届けを行ってください。

３　『「健康食品」情報共有シート』について

情報提供、照会は、『「健康食品」 情報共有シート』 によって行ってください。

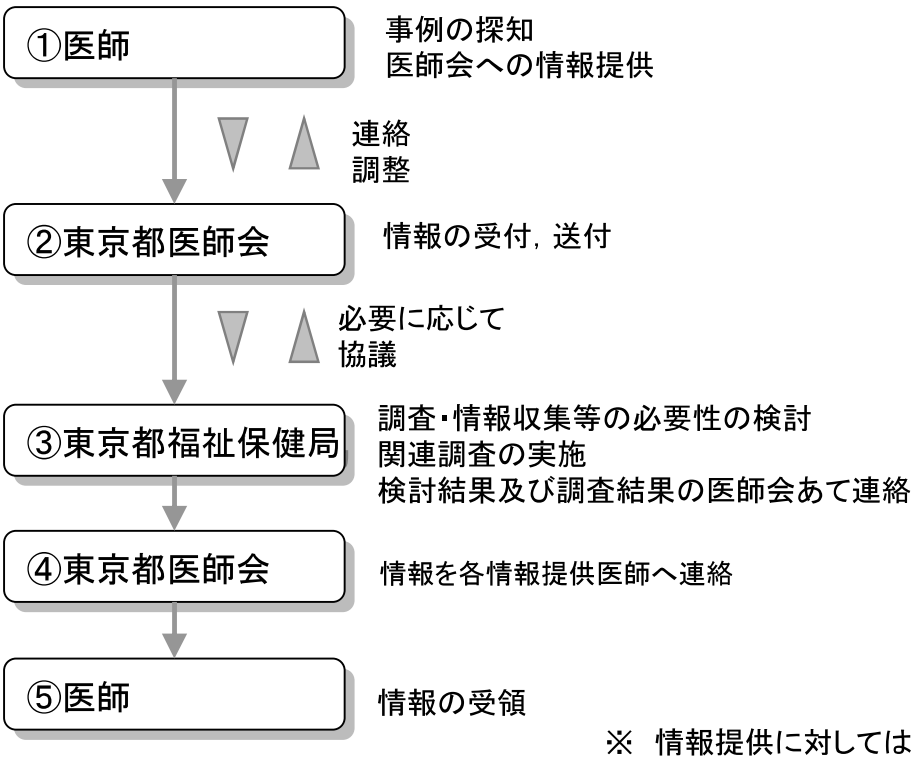
（１） 確認できる限りの情報を記載してください。
（２） 選択肢のある項目で当てはまるものがない場合には、「その他」 を選択し、括弧がついている場合には具体的な内容を記載してください。
（３）様式内に記載しきれない場合には、別紙に記載し、ＦＡＸ又は郵送時に添付して提供してください。
（４） 患者の氏名・住所等個人が特定できる情報は記載しないでください。
（５）患者が調査を希望しているなど、様式に項目がなくても特に情報提供の必要があると考えられる事項がある場合は、最下欄に記載してください。
（６）その他、裏表紙（内側）の記入例を参考にしてください。
（７） ご提供いただいた情報は、後日、検証してお知らせします。

４　『「健康食品」情報共有シート』の送付について

作成したシートは、ＦＡＸまたは郵便で、以下の宛先にお送りください。

〒101－8328　東京都千代田区神田駿河台2－5　公益社団法人東京都医師会医療支援課
FAX:03－3292－7097（電話:03－3294－8831）

５ 提供された情報の流れ



※ 情報提供に対しては、必ず返答します。

①	○対象となる事例を探知した場合は、綴込みの様式により、東京都医師会に情報提供を行ってください。 ○患者が調査を希望している場合には、その旨併せてご連絡ください。 ○ 診療上必要な「健康食品」安全性情報の照会にも、東京都福祉保健局が対応します。東京都医師会あてご連絡ください。
②	○東京都医師会で情報を受付け、情報を提供した医師の個人情報を除いて、東京都福祉保健局に送付します。
③	○提供された情報について、症状の重篤性や関連性の程度に関する情報を参考に、患者調査、健康食品取扱事業者調査及び製品の安全性に関する情報調査（以下「関連調査」という）の必要性を検討し、検討結果を東京都医師会に連絡します。 ○ 事業者調査を実施した場合及び照会に基づき情報収集をした場合は、その結果について、東京都福祉保健局から東京都医師会に連絡します。
④	○東京都福祉保健局の検討結果や調査結果は、東京都医師会から、情報を提供した医師に個別に連絡します。
⑤	○情報を受領し、御活用ください。 ○東京都福祉保健局の検討で患者調査の必要性があると分類された事例の場合には、患者の同意を得て所管の保健所等に連絡をお願いします。 ○患者調査を実施する場合には、詳細について再度保健所から確認を行う場合があります。その際には御協力をお願いします。

送信先Fax

「健康食品」情報共有シート

送信者情報	医療機関名		所属医師会	
	氏名		診療科	□内科　□皮膚科　□その他（　　）
	電話		FAX	
	e-mail		作成日	年　月　日

※太枠内の情報は東京都へ情報提供しません。

摂取品について	製品名又は主成分	
	製造者又は販売者	
	ロット番号又は賞味期限	
	原材料	□製品表示の写しを添付 （添付があれば記載不要）
	入手方法	□店頭購入　□通販・ネット・訪販等　□個人輸入　□不明・その他（　　）
	摂取目的	□ダイエット・美容　□便秘　□婦人科疾患改善　□強精　□血流改善　□睡眠改善 □栄養補給　□腰痛・関節痛　□血圧改善　□血糖値改善　□肝機能改善 □その他（　　）　□不明
	摂取状況	摂取開始日：　年　月　日　摂取中止(減量)日：　年　月　日　□不明
	1日摂取量	□使用方法とおり〔具体的に：　　〕 □多量〔具体的に：　　〕 □少量〔具体的に：　　〕 □不明
患者情報	年齢	□10歳未満　□10代　□20代　□30代　□40代　□50代　□60代　□70歳以上　□不明
	身長・体重	cm　kg　性別　□男性　□女性（妊娠の有無：□有　□無）
	情報提供者	□摂取者本人　□摂取者の家族等　□その他（　　）
	関連性を疑う理由	□摂取時期と発症時期　□摂取中止(減量)で症状軽快　□同様の事例の存在　□再使用で発現 □その他〔具体的に：　　〕
	基礎疾患	●基礎疾患　□有〔疾病名：　　〕 □無　□不明 ●基礎疾患への治療薬の使用 □有（薬品名：　　）　□無 ●アレルギー歴 □無　□薬剤〔薬品名：　　〕　□花粉 □食物〔　　〕　□その他〔　　〕
	症状・異常所見等	●発現日　年　月　日 ●受診日　年　月　日　受診日（2回目）　年　月　日 ●症状（複数選択可） □上腹部（痛・不快）　□下腹部（痛・不快）　□下痢　□便秘　□吐気・嘔吐 □その他消化器症状　□皮膚症状（□局所性　□全身性）　□めまい □肝機能障害・検査値異常（数値：　採血日：　）□血液検査値異常（数値：　採血日：　） □その他〔　　〕
		●臨床症状と検査値異常の具体的所見 具体的に：
	摂取品の使用中止の有無等	□中止　□継続（減量）　□継続　□継続（増量）　□中止後再使用　□不明
	転帰等	□投薬〔薬品名：　　〕　□投薬以外の処置〔　　〕 □軽快　□治療継続　□入院　□後遺症〔　　〕　□死亡　□不明 □他の医療機関を紹介〔□総合病院　□専門病院　□その他（診療科：　　）〕
	当該事例に関する参考意見	

患者が複数の健康食品等を利用している場合で、関連が疑われる
製品が複数ある場合には、以下のシートも作成してください。

送信者氏名	

患者摂取品 1		
	製品名又は主成分	
	製造者又は販売者	
	ロット番号又は賞味期限	
	原材料	□製品表示の写しを添付 （添付があれば記載不要）
	入手方法	□店頭購入　□通販・ネット・訪販等　□個人輸入　□不明・その他（　　）
	摂取目的	□ダイエット・美容　□便秘　□婦人科疾患改善　□強精　□血流改善　□睡眠改善 □栄養補給　□腰痛・関節痛　□血圧改善　□血糖値改善　□肝機能改善 □その他（　　）　□不明
	摂取状況	摂取開始日：　年　月　日　摂取中止(減量)日：　年　月　日　□不明
	1日摂取量	□使用方法とおり〔具体的に：　　〕 □多量〔具体的に：　　〕 □少量〔具体的に：　　〕 □不明

患者摂取品 2		
	製品名又は主成分	
	製造者又は販売者	
	ロット番号又は賞味期限	
	原材料	□製品表示の写しを添付 （添付があれば記載不要）
	入手方法	□店頭購入　□通販・ネット・訪販等　□個人輸入　□不明・その他（　　）
	摂取目的	□ダイエット・美容　□便秘　□婦人科疾患改善　□強精　□血流改善　□睡眠改善 □栄養補給　□腰痛・関節痛　□血圧改善　□血糖値改善　□肝機能改善 □その他（　　）　□不明
	摂取状況	摂取開始日：　年　月　日　摂取中止(減量)日：　年　月　日　□不明
	1日摂取量	□使用方法とおり〔具体的に：　　〕 □多量〔具体的に：　　〕 □少量〔具体的に：　　〕 □不明

患者摂取品 3		
	製品名又は主成分	
	製造者又は販売者	
	ロット番号又は賞味期限	
	原材料	□製品表示の写しを添付 （添付があれば記載不要）
	入手方法	□店頭購入　□通販・ネット・訪販等　□個人輸入　□不明・その他（　　）
	摂取目的	□ダイエット・美容　□便秘　□婦人科疾患改善　□強精　□血流改善　□睡眠改善 □栄養補給　□腰痛・関節痛　□血圧改善　□血糖値改善　□肝機能改善 □その他（　　）　□不明
	摂取状況	摂取開始日：　年　月　日　摂取中止(減量)日：　年　月　日　□不明
	1日摂取量	□使用方法とおり〔具体的に：　　〕 □多量〔具体的に：　　〕 □少量〔具体的に：　　〕 □不明

記入例

宛先　公益社団法人東京都医師会医療支援課　宛

Fax：03－3292－7097

「健康食品」情報共有シート

選択肢のある項目は、当てはまるものに☑を入れてください

送信者情報	医療機関名		所属医師会	
	氏名		診療科	□内科　□皮膚科　□その他（　　）
	電話		FAX	
	e-mail		作成日	

※太枠内の情報は東京都へ情報提供しません。

主成分名だけでは製品が特定できず、情報の活用が難しくなります。
表示販売名や事業者名、表示成分名など、可能な限り詳しく記載のうえ、表示や説明書があれば、コピーをお送りください。
複数の製品を摂取していた場合には、本用紙2枚目を併せてお使いください。

摂取品について	製品名又は主成分	○○減肥茶
	製造者又は販売者	製造：中国○○○公司　　輸入者、販売者：不明
	ロット番号又は賞味期限	
	原材料	（表示内容）センナ茎、 はまなすの花、柿の葉、緑茶、おおば草　　□外箱写しを添付（添付があれば記載不要）
	入手方法	□店頭購入　☑通販・ネット・訪販等　□個人輸入　□不明・その他（　　）
	摂取目的	☑ダイエット・美容　□便秘　□婦人科疾患改善　□強精　□血流改善 □栄養補給　□腰痛・関節痛　□血圧改善　□血糖値改善　□肝機能改善 □その他（　　）　□不明
	摂取状況	使用開始日：令和　年　月　日　使用中止日：令和　年　月　日　□不明
	1日摂取量	□使用方法とおり〔具体的に：　　〕 □多量〔具体的に：　　〕 □少量〔具体的に：　　〕 ☑不明
患者情報	年齢	□10歳未満　□10代　□20代　□30代　☑40代　□50代　□60代　□70歳以上　□不明
	身長・体重	160 cm　50 kg　性別　□男性　☑女性（妊娠の有無：□有　☑無）
	情報提供者	☑摂取者本人　□摂取者の家族等　□その他（　　）
	関連性を疑う理由	□摂取時期と発症時期　☑摂取中止で症状軽快　□同様の事例の存在　□再使用で発現 □その他〔具体的に：お茶とのDLST検査陽性（S.I 332％）、また、組織所見等から薬剤性肝炎が疑われているが、お茶以外の関与の可能性が低い。〕
	基礎疾患	●基礎疾患　□有〔疾病名：　　〕 ☑無　□不明 ●基礎疾患への治療薬の使用 □有（薬品名：　　）　☑無 ●アレルギー歴 ☑無　□薬剤〔薬品名：　　〕　□花粉 □食物〔　　〕　□その他〔　　〕
	症状・異常所見等	●発現日　2020 年 5 月 30 日 ●受診日　2020 年 6 月 1 日　受診日（2回目）　2020 年 6 月 3 日 ●症状（複数選択可） □腹痛・胃部不快　□下痢　□便秘　□吐気・嘔吐　□その他消化器症状 □皮膚症状（□局所性　□全身性）　□肝機能障害・検査値異常　☑血液検査値異常　□めまい □その他〔　　〕 ●臨床症状と検査値異常の具体的所見 具体的に： 尿の濃染を自覚したため受診。血液検査の結果、肝機能障害が判明し、入院。 入院時検査、AST484U/l,ALT828U/l,ALP487U/l,γGPT256U/l　他
	摂取品の使用中止の有無等	☑中止　□継続（減量）　□継続　□継続（増量）　□中止後再使用　□不明
	転帰等	□投薬〔薬品名：　　〕　□投薬以外の処置〔　　〕 □軽快　□治療継続　□入院　□後遺症〔　　〕　□死亡　□不明 □他の医療機関を紹介〔□総合病院　□専門病院　□その他（診療科：　　）〕
	当該事例に関する参考意見	お茶との関連が疑われるが、どの成分に問題があるのかはわからない。 患者はまだお茶を捨てずに所持している。

健康食品、サプリメント等に関する情報サイト

「健康食品」に関する情報が必要となった場合には、まず、以下のページをご覧ください。これらのページは、現状では他と比較して多くの情報が掲載されていると思われます。

○　**「健康食品」素材の有効性や安全性に関する詳しい情報を確認する場合**

国立研究開発法人　国立健康・栄養研究所

『「健康食品」の安全性・有効性情報』　https://hfnet.nibiohn.go.jp/

「健康食品」に使われることが多い素材について、有効性の科学的根拠の程度や、有害性を示す情報の有無等が掲載されています。

また、特定保健用食品の製品毎に、作用機序や、機能に関する研究内容が掲載されています。

○　**「健康食品」の危害性情報を確認する場合**

東京都福祉保健局　東京都健康安全研究センター「健康食品ナビ」

https://www.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/kj_shoku/kenkounavi/

厚生労働省や各都道府県が公表した違反製品の掲載や、「健康食品」に関連する法令の解説等を行っています。

○　**「健康食品」と医薬品の相互作用の可能性を確認する場合**

城西大学薬学部医療栄養学科　食品-医薬品相互作用データベース

https://webext.josai.ac.jp/fmi/webd/sunaga

論文審査が行われている学会誌に掲載された、食品 - 医薬品相互作用に関する文献の要約がデータベース化されています。

＜問合せ先＞
公益社団法人東京都医師会　医療支援課
電　話：０３－３２９４－８８３１　ＦＡＸ:０３－３２９２－７０９７
東京都健康安全研究センター企画調整部 健康危機管理情報課食品医薬品情報担当
電　話：０３－３３６３－３４７２　ＦＡＸ：０３－５３８６－７４２７